令和 2 年度九州農政局農業農村整備事業優良工事等 九州農政局長表彰

・受賞者の記念写真(優良業務)



<業務>

受注者	業務名 (実施場所)
日化エンジニアリン グ(株) 九州支社	平成30年度駅館川農地整備事業 有徳原支線水路調査測量設計業務 (大分県宇佐市安心院町鳥越地内)

概要

本業務は、国営駅館川土地改良事業計画に基づき、 |前歴事業により造成された有徳原支線水路(管水路) の改修に必要な調査、測量及び実施設計を行うもので ある。

(作業内容)

- 1. 設計作業 パイプライン実施設計 L=4.83km
- 2. 測量作業 路線測量他 一式
- 3. 地質調査 一式 4. 用地調査 一式

(工期)

令和元年6月26日~令和2年3月26日

受賞理由

本業務の実施に当たり、土地改良区や地元住民との 調整を重ねつつ、混住化の進行や住民生活へ配慮した 設計を行い、地域の実情を十分に考慮した業務を完了さ せた。

1. 住民生活への配慮に対する工夫

本業務の対象区間は、前歴事業において用水路(管水 路)(以下「旧管」という。)が道路下、及び、ほ場下に埋 設されているが、時代の経過とともに混住化が進行して いる。

本業務においては、維持管理を考慮して道路下への埋 設を基本とする計画であったが、道路沿いに宅地等が隣 接している区間があり住民生活に配慮した設計を実施し

2. 施工中の営農への配慮に対する工夫

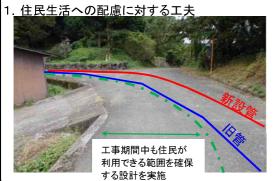
新設水路は、旧管が埋設されている狭小な道路の中 に計画する必要があるため、旧管の撤去作業に当たり 断水期間を最小限にする設計を実施した。

3. 経済性の追求

設計区間は、地形の起伏が激しい区間や、道路下に横 断暗渠等が数多くある区間があり、空気弁工等の付帯 構造物を数多く必要とすることから、経済性に配慮した 設計を行った。

以上のとおり、住民生活への配慮や施工中の営農へ の配慮を踏まえた実施設計に努めるとともに、経済性に も配慮した設計に取り組むなど、優れた業務成果は、高 く評価できる。

【実施状況等】



2. 施工中の営農への配慮に対する工夫



3 経済性の追求

